

# 2月は「省エネルギー月間」です

主催：経済産業省 期間：2月1日～28日

冬季は暖房の使用などによってエネルギーの消費量が多い季節です。省エネルギーに関する取り組みを一層促進するため、省エネルギーに関するイベントなどが全国で実施されており、環境省でも脱炭素につながる新しい国民運動の「デコ活」を展開しています。職場だけでなく、家庭や学校でも省エネを実践しましょう。

参考：「デコ活(脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動)」(環境省) (https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/) 「デコ活」のすすめ(環境省) (https://ondankataisaku.env.go.jp/decokatsu/common/tools/decokatsu\_leaflet/decokatsu\_leaflet\_240304.pdf)を加工して作成

## デコ活とは?

デコ活とは「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」の愛称で、二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を減らす(DE)、脱炭素(Decarbonization)と、環境に良いエコ(Eco)を含む「デコ」と活動・生活を組み合わせた新しい言葉です。

まずは  
ここから!

デコ活  
アクション

### 電気も省エネ 断熱住宅

(電気代をおさえる断熱省エネ住宅に住む)

### こだわる楽しさ エコグッズ

(LED・省エネ家電などを選ぶ)

### 感謝の心 食べ残しゼロ

(食品の食べ切り、食材の使い切り)

### つながるオフィス テレワーク

(どこでもつながれば、そこが仕事場に)

暮らしが豊かになり、  
脱炭素などに貢献して  
いくものは、すべて  
デコ活アクションです!!

その他のデコ活  
アクションはこちら!!  
リンク先/「デコ活アクション  
一覧」(環境省)



## エネルギー消費量の多い機器の省エネ方法

エアコン	ガス・石油ファンヒーター	風呂給湯器
冬の暖房時の室温は20℃を目安に。	必要なときだけつける。	入浴は間隔をあけずに。
CO <sub>2</sub> 削減 <b>-25.9kg/年</b>	CO <sub>2</sub> 削減 <b>-30.3kg/年</b>	CO <sub>2</sub> 削減 <b>-85.7kg/年</b>
省エネ節約 <b>-1,650円/年</b>	省エネ節約 <b>-2,150円/年</b>	省エネ節約 <b>-6,190円/年</b>
<small>※外気温度6℃の時、エアコン(2.2kW)の暖房設定温度を21℃から20℃にした場合(使用時間:9時間/日)</small>	<small>※1日1時間運転を短縮した場合(設定温度:20℃) ※ガスファンヒーターの場合</small>	<small>※2時間の放置により4.5℃低下した湯(200L)を追い焚きする場合(1回/日)。</small>

参考：「省エネルギー政策について」(経済産業省資源エネルギー庁) (https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\_and\_new/saving/)を加工して作成

## 2025年2月より、化学物質管理強調月間が新たに実施されます

主催：厚生労働省、中央労働災害防止協会 期間：2月1日～28日

職場における危険・有害な化学物質管理の重要性に関する意識の高揚を図るため、厚生労働省と環境省が連携し事業場の化学物質管理を促進する取り組みが実施されます。

スローガン **正しく理解 正しく管理 化学物質と向き合おう**

## レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン



### 安全ニュースのご活用についてお願い

- 弊社は皆様の安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。
- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複製・貸付・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

## レンタルのニッケン 公式 X 情報発信中!



フォロー  
宜しく  
お願い  
します!



安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください **e-mail : nikken@rental.co.jp**

UD FONT 見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

お客様の安全作業のために。

● レンタルのニッケン

# 安全ニュース

Safety news

2025年  
2月号  
No. 278

編集・発行 株式会社レンタルのニッケン 安全技術部/営業企画部 お問い合わせ TEL.03-6775-7811



## 特集 建設業における脱炭素化

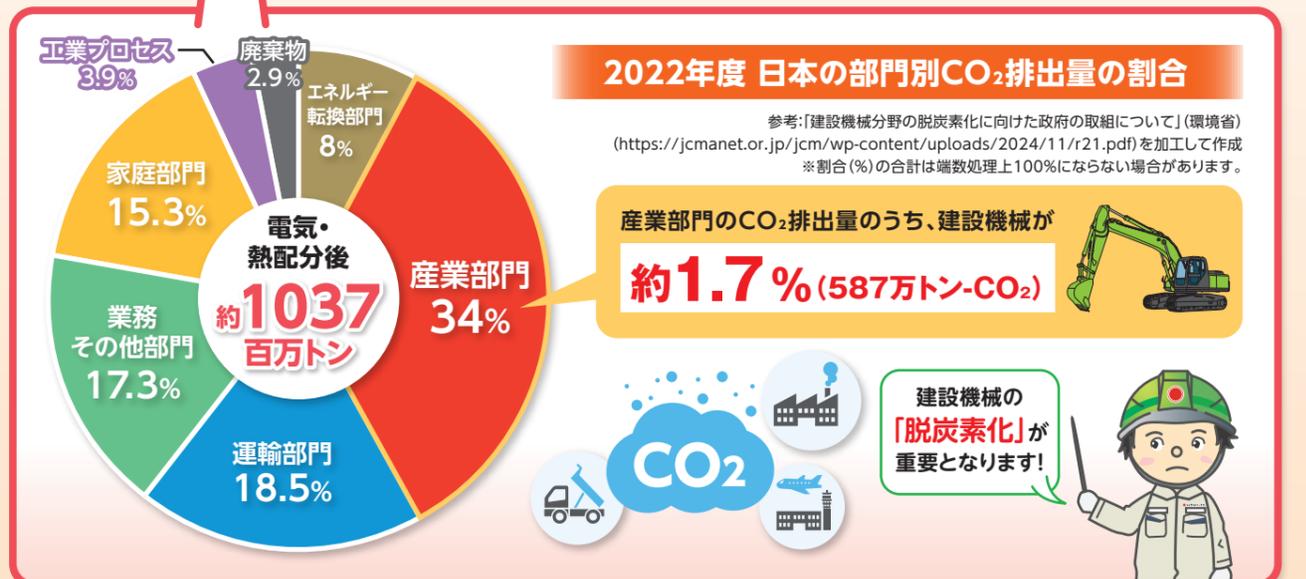
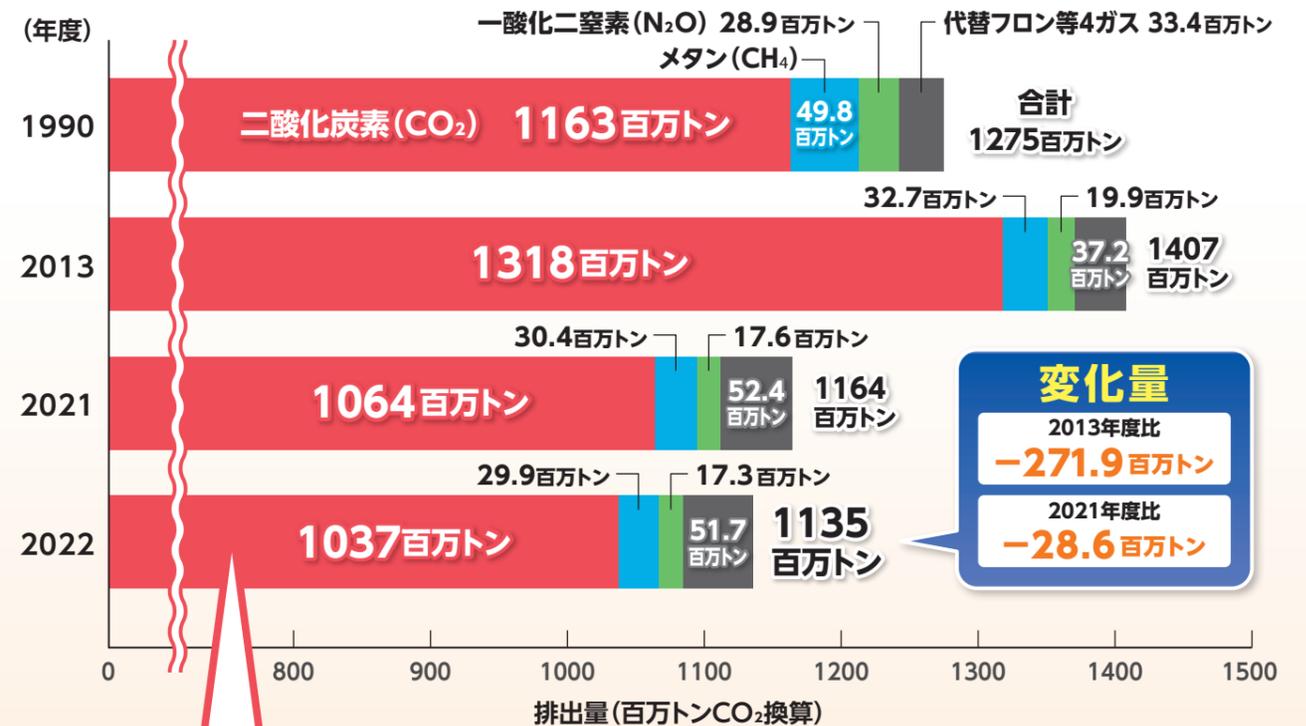
- 各温室効果ガスの排出量
- ICT施工による生産性向上と低炭素化
- 建設機械の脱炭素化
- 2月は「省エネルギー月間」です

2025年  
3月号の予告

新規入場者

参考：「2022年度の温室効果ガス排出・吸収量(詳細)」(環境省) (https://www.nies.go.jp/whatsnew/2024/20240412-attachment02.pdf)を加工して作成 ※排出量5万トン未満を[0.0百万トン]とする項目を含みます。※端数処理の関係上、合計値が異なる場合があります。

## 各温室効果ガスの排出量



★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

# 建設機械の脱炭素化

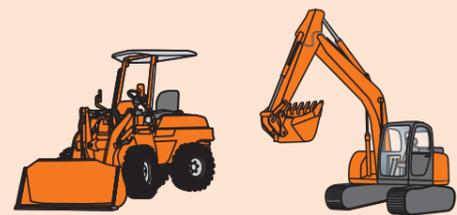
参考:「国土交通省のインフラ分野におけるカーボンニュートラルに向けた取組」(国土交通省) (<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001493862.pdf>)を加工して作成

国土交通省では2050年の建設現場からの温室効果ガス直接排出実質ゼロを目指し、動力源を電動・水素・バイオマス等に転換した革新的な建設機械の導入・普及支援策を講じていくとされています。

## 軽油を燃料とした動力源



## 新たな動力源(イメージ)



建設機械(電動/水素燃料電池)



バイオマス燃料/合成燃料等



水素エンジン等

検討中

- 動力源を抜本的に見直した革新的な建設機械の認定制度の創設
- 認定機械使用へのインセンティブや将来的な使用原則化

## 低炭素型コンクリートの活用

建設段階でCO<sub>2</sub>削減が可能な「低炭素型コンクリート」を活用したモデル工事が実施されています。セメントと高炉スラグ微粉末を55%で置き換えた無筋コンクリートが採用され、置換率0%と比べCO<sub>2</sub>排出量を43.6%削減可能です。生産メーカーの限定や高額な費用等に課題がありますが、将来的な標準化に向け、現在低炭素型コンクリートの課題改善・活用が進められています。



使用された大型コンクリートブロック

※「河川工事における低炭素型コンクリート製品の試行」(中部地方整備局) ([https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/2023kannai/pdf/pr02\\_01.pdf](https://www.cbr.mlit.go.jp/kikaku/2023kannai/pdf/pr02_01.pdf))を加工して作成

トピックス Topics

## 「GX」とは?

GXは「グリーントランスフォーメーション」の略。化石燃料をできるだけ使わずにクリーンエネルギーを活用していくための変革やその実現に向けた活動で、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスを減らし、活動を経済成長の機会にすべく世の中全体を変革していこうという取り組みです。



※「知っておきたい経済の基礎知識～GXって何?」(経済産業省) (<https://journal.meti.go.jp/p/25136/>)を加工して作成

# ICT施工による生産性向上と低炭素化

参考:「国土交通省のインフラ分野におけるカーボンニュートラルに向けた取組」(国土交通省) (<https://www.mlit.go.jp/policy/shingikai/content/001493862.pdf>)を加工して作成

ICT施工の導入により補助作業が不要となり、施工の効率化による建設現場の生産性向上と、現場の作業時間短縮による建設機械からのCO<sub>2</sub>排出の縮減が期待されています。

## ICT施工による生産性向上

### 従来

目視で確認

排土板を操作 (熟練技術が必要)

丁張り設置

### ICT施工による生産性向上

繰り返し作業

1cm高い

補助員(施工後のチェック)

- 設計図面から工事に必要な位置や高さの丁張り(目印)を設置
- 丁張りを確認しながらの施工

### ICT建機による施工

丁張り不要

自動制御

排土板

高精度

チェック不要

- 3次元データを重機に読み込み、確認しながら丁張り無しで工事を実施
- 丁張りのための作業員の配置不要

## 小規模現場へのICT施工導入促進



小型建機

床堀などの出来形計測の必要がない作業は小型建機+後付けICT機器(MG)で行い低コスト化。



汎用機械(スマホなど)

小規模な現場では汎用機械を用い出来形計測を低コスト化。

低コストでICT施工の導入が可能です!

